

実習を終えた2名の先輩に感想をききました！

私は、今回大野保育園に実習に行きました。縦割り保育での実習を行って、異年齢の子ども同士の関わりを見ることができ、子供の成長や発達の差を学ぶことが出来ました。2クラスで実習を行って、クラスが変わっても、外で遊んでいる時に、「一緒に遊ぼう」、「みう先生やっほー」と声をかけてくれて、とても嬉しかったです。12日間の実習で特に印象に残っていることは、全日実習の活動後に、子どもたちが作った製作物を立ち止まって見たり、「楽しかった」、「またこれしたい」と話しかけてくれたりしたことです。先生方もとても優しく、部分実習や全日実習の際には、活動前に活動へのアドバイスをさせていただいたり、活動後には、活動に対してのご指導をさせていただいたり、とても学びの時間となりました。今回の実習では学びも多く、子どもたちに対しても、新たな発見の場となりました。学んだことを活かし、自分なりの保育の形を見つけられたらと思います。

こども学科3年
三ツ家 美羽



幼児教育学科4年
金光 黛璃

私は、本渡東小学校に実習に行きました。初めての教育現場に不安や緊張もありましたが、子ども達のパワーがそれを跳ね飛ばしてくれました。教材研究は大変でしたが、担当教諭の協力・助言のおかげで、分かりやすい授業をすることができたと思います。初めて教壇に立った時の子ども達のキラキラとした眼差しで耳を傾ける姿に教諭としてのやりがいと責任を強く感じると共に、先生方が子ども達の個性を理解し、伸ばそうとする姿を見て、褒めて伸ばすことの大切さを実感しました。活気溢れる子ども達と過ごした10日間は私の宝物です。今回の実習を終えて、小学校現場は楽しく、子ども達がとても可愛いなと思いました！



第65回熊本県専修学校各種学校連合会スポーツ大会

今年は4人がバドミントンにエントリーしました！ まだまだ暑い熊本ですが、スポーツの秋を満喫した一日でした。こども学科3年生の松田采子さんは3位入賞👏
NISSOのバドミントンサークルも定期的に活動していますので、みなさん参加していい汗を流しましょう！ 初心者大歓迎です！！



小学校教員採用試験、全員合格おめでとう

今年度は熊本県の採用試験に全員合格することができました！

採用試験の対策をしている尾崎先生に、近年の採用試験の動向と対策のポイントについて聞きましたので、是非チェックしてください。

教員採用試験傾向と対策

○1次試験対策

1次試験は教職教養と専門から成り、両方4割以上とることで合格となります。

1、「絶対に出る」問題を確実に取る

教職教養、専門共に「絶対に出る」問題があります。それらを押さえることで4割以上取れる仕組みになっています。

- ・教職教養...憲法、教育基本法、学校教育法等の基本的な法令、人権関係法令
- ・専門...学習指導要領

2、ある程度割り切る

出題の可能性が高い分野とそうでない分野があります。例えば苦手だからと物理や化学の分野に力を入れても、出題されるかはわかりません。しかし理科の学習指導要領からはほぼ確実に出题されます。

3、一喜一憂しない

本番までに尾崎作成の問題を数多く解いていきます。中には点数が伸び悩む人もいるでしょう。しかし間違えた箇所を確実に復習することで点数は伸びていきます。今年の例では、3年次後期に15点だったのが本番直前には94点にまで伸びた人もいます（同一問題）。

○2次試験対策

1、論述対策

月1の科目終了試験、実はこれが自然と論述対策になっています。科目終了試験にあまり落ちた記憶がない方は確実に論述の力がついていますよ。

2、模擬授業対策

日総ならではの模擬授業対策は「皆で作る上げる」方法です。回数を重ねて、皆から色々な助言をもらった模擬授業は素晴らしいものになっていきます。

3、面接対策

作成した「面接前調査票」を基に面接が行われます。つまり「面接前調査票」に何を書くかが面接対策の始まりとなります。



現役合格を
一緒に目指そう！！



藍色

校長室の窓から

文責 高木

今年も本校のオープンキャンパスには県内各地から多くの高校生が参加してくれている。

参加者の本校への感想は「親しみやすい学校、楽しそうな学校、いろんな資格が取れる、先生と学生の距離感が程よい」など好印象を述べている。

参加の記念品は、各学校それぞれだと思うが本校は10年近く前から参加者の誕生花を私が描いて謹呈する。上手でなくてもボールペン等の記念品より想いが込められると毎回描く。卒業生から、「あの時の花の絵、家の玄関にあります」と聞くと嬉しくなる。500枚を優に超えると構図は勿論いろいろな色を表現することに多少慣れてくる。

私は以前から日本独特の藍色が好きでこの色を生かすには海しかない今回描いてみた。題は郷愁～天草の海～である。上手くいったかどうかはさておき、筆をとって良かったと今振り返っている。

